

「心臓カテーテル室における術前訪問の未実施要因の分析」に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんのカルテ情報を用いた以下の研究を実施いたします。本研究は、【埼玉医科大学国際医療センター臨床研究 IRB】の承認を得て、病院長による許可のもとを行うものです。本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2025年8月1日から2025年8月31日の期間に当院で定期にて心臓カテーテル検査・治療を受けた方を対象としております。

2. 研究の目的

心臓カテーテル検査・治療を受ける患者さんへ術前訪問を行っていますが、出来る限り多くの患者さんへ術前訪問を提供するにはどうすれば良いか明らかにすることを目的とする研究を行います。

3. 研究期間

病院長の許可後～～2026/3/31

4. 利用または提供の開始予定日

研究実施許可後から約1ヶ月程度

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

当院の術前訪問で使用されているブリーフィング用紙や、カルテからの情報（年齢、性別、入院後カテーテル検査・治療までの在院日数等）を収集し、単純集計を行います。

業務を調整し病棟へ訪問した率を訪問率とし、患者と面談を行った率を実施率とし集計を行います。

訪問したが、面談できなかった場合は理由を集計し未実施理由を抽出します。

本研究では医療者側の詳細な要因（定期・緊急カテーテルの件数、検査・治療の所要時間、勤務人数など）は様々なバイアスがかかり、集計が煩雑化するため今回は含めない事とします。※この研究で得られた患者さんの情報は、【埼玉医科大学国際医療センター】において、研究責任者である西島桃香が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

定期にて心臓カテーテル検査・治療をおこなった患者さんの診療記録と術前訪問時に使用した記録用紙を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

・埼玉医科大学国際医療センター 中央手術部・インターベンション部 西島桃香（研究責任者）

4. 試料・情報の管理責任者

【埼玉医科大学国際医療センター】 病院長 佐伯 俊昭

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはございません。
ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学国際医療センター 中央手術部・インターベンション部 西島桃香
住所：〒350-1298 埼玉県日高市大字山根 1397-1
電話：070-1799-7161（土日祝日を除く 8:30～17:30）

○研究課題名：心臓カテーテル室 における術前訪問の未実施要因の分析
○研究責任（代表）者：埼玉医科大学国際医療センター
中央手術部・インターベンション部 西島桃香